



<Hさん 39歳 男性>

一筋縄ではいかなかったケース



両側爪郭に腫脹
外側には肉芽形成もあり、
表面は痂皮化している
(両側の皮膚のところ腫れていて、
変な肉ができてるところもあって、
その表面が硬くなってる、ってことです)

カメラが手振れしているのは、ご愛敬。



Filmを奥に差し込もうとしても、入っていかないなあ、
と思っていたら、

爪甲の端に巻いた**段差**がかくれていました。

(Filmの下にコットン入れてかさ上げしているので、
巻いていたのも矯正されて、この所見。)

カメラが手振れしているのは、ご愛敬。



逆の側も同様。
Filmが奥にはいっていかないなあ、と思ったら、
奥のほうに

巻いた爪刺が隠れていました。

(Film下にコットン入ってるので、
巻いていたのも矯正されてこの所見。)

ピントが合っていないのは、ご愛敬。



こいつが「本丸」。
いざ、いざ、出陣じゃ。



そして、人工爪作成



これで大丈夫、
成敗いたした。



クロっぽいのはfilmからの塗料剥離、転写
まあ、美容じゃないし、、、で許される？

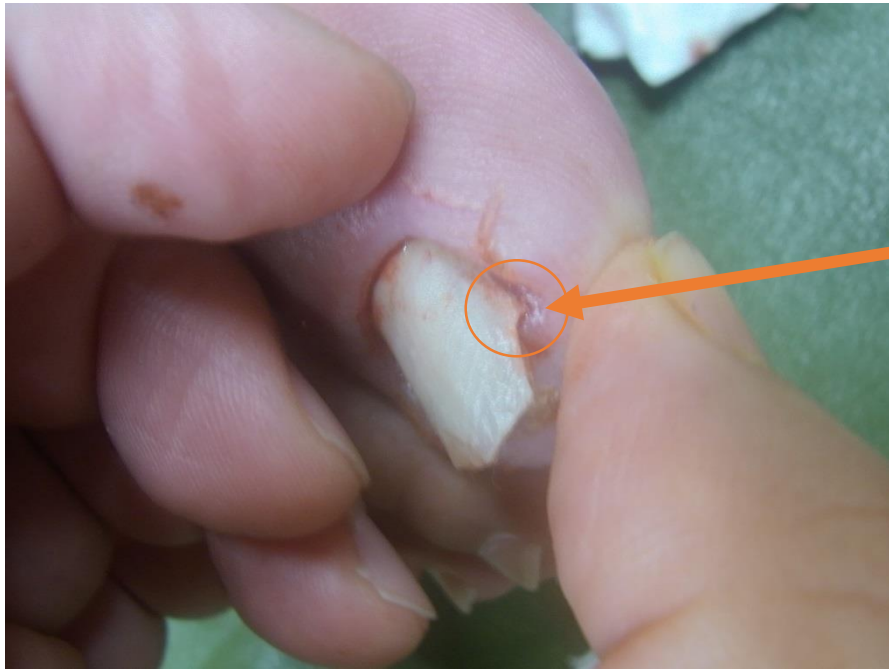
後日譚あり、、
じつは、まだまだあったんです、、、。

こうやって、人工爪施術した方でしたが、
後日来院されて、また、痛みがでてきてるんだと、、、

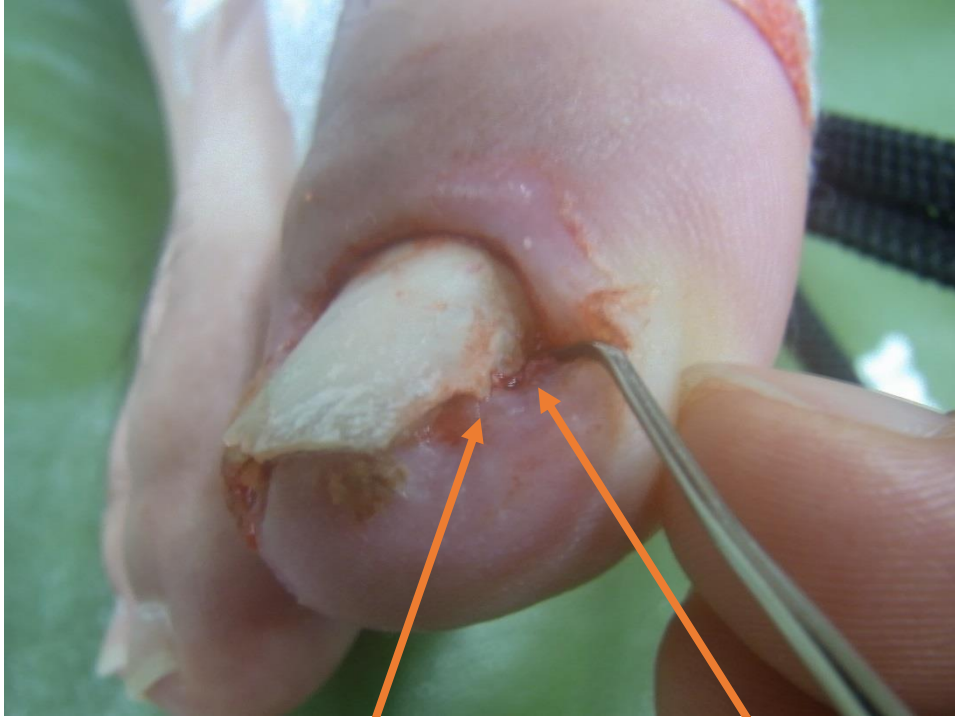


施術から10日ほど経ちますが、
肉芽消退しておらず、なんかおかしい、、、
痛みの訴えはないですが。

痛いのはこちら



人工爪をはがして、再度、側爪郭をcheckすると
これこれ、この爪刺がワルよのう、、、。
でもこれは成敗したはずで、
まだ痛いってんだから、他にもなんかある？



このワルの爪刺の奥に、、

さらにその近位に別の爪刺が現れました。
当初の腫脹が軽減したからこそ、今回はここまで見えた？
(ひとつ、手前の爪刺を発見して安心して、
さらに奥を見に行かなかった当方の見逃し?)

肉芽ができている逆の側爪郭部の奥も探りましたが、肉芽のvolumeのため、さらに奥までは確認できず、、



全体を
アクリルで
固めて、、、



Tubeはアクリル樹脂に埋め込み

奥にまだ爪刺が隠れてるかもしれないのですが、
とりあえず、肉芽に当たらんようにしましょか、と、
とりあえずtube splinting。
案外、すんなり挿入できました。

肉芽を切除すると、奥までちゃんと見えるかもな、と思いましたが、
今回は切らずに、tube splintingで逃げました。

爪甲が湿軟しており、人工爪作成しても、剥がれ易いかな、と
思い、今回はこちらもtube splintingとしました。



これ、別の患者さんです。

本体の爪甲としっかり接続しない形で切り残しの爪甲片が肉芽中/側爪郭中に迷入していることも経験します。

遊離した爪甲のかけらが複数迷入して、異物となっていたこともありました。切り残しの爪甲片が蓄積されていったのでしょくけど。

てなこと、肉芽、側爪郭の中はしっかり探るべきと考えています。そのための麻酔、そしてそこまであらわにするなら、人工爪であとくされなくすっきり、がいいなあ、と考えておりますが、今回の処置を追加した症例のように、仕切りなおすことや、一旦tube splintingに逃げることもあります。